

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-237111

(P2004-237111A)

(43) 公開日 平成16年8月26日(2004.8.26)

(51) Int.Cl.⁷

A45D 34/04

B65D 51/32

B65D 83/00

F I

A45D 34/04

B65D 51/32

B65D 83/00

515Z

A

J

テーマコード(参考)

3E014

3E084

審査請求 有 請求項の数 30 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願2004-31522 (P2004-31522)

(22) 出願日 平成16年2月9日(2004.2.9)

(31) 優先権主張番号 0301513

(32) 優先日 平成15年2月7日(2003.2.7)

(33) 優先権主張国 フランス (FR)

(71) 出願人 592163240

ロレアル

フランス国、75008・パリ、リュ・ロ
イアル、14

(74) 代理人 100066452

弁理士 八木田 茂

(74) 代理人 100064388

弁理士 浜野 孝雄

(74) 代理人 100067965

弁理士 森田 哲二

(74) 代理人 100088236

弁理士 平井 輝一

(72) 発明者 ジャン＝ルイ ゲレー

フランス国 75016 パリ、アヴニ
ー レイモン ボアンカレ 27

最終頁に続く

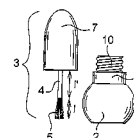
(54) 【発明の名称】 パッケージング及びアプリケーション装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 外観を損ねることなく、塗布が簡単な化粧用アプリケーション装置を提供すること。

【解決手段】 ネジ付ネック10を具備した容器と、アプリケーション装置3とを備え、アプリケーション装置が、ステム4と、ステムの第一端部に配置された塗布要素5と、第一端部とは逆の第二端部で、ステムを支持する閉鎖キャップ6とを具備し、前記閉鎖キャップが、ネックにねじ入れるために構成されたネジ部分7を具備し、閉鎖キャップが、ネジ部分に着脱可能に接続され、且つアプリケーション装置を取り外している間、ネックにねじ入れて保持できるように構成された、リング8を具備する。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネジ付ネック（１０）を具備した容器と、
アプリケーションとを備え、アプリケーションが、ステム（４）と、ステムの第一端部に配置された塗布要素（５）と、第一端部とは逆の第二端部で、ステムを支持する閉鎖キャップ（６）とを具備し、前記閉鎖キャップが、ネックにねじ入れるために構成されたネジ部分（７）を具備した、装置において、
閉鎖キャップがネジ部分（７）に着脱可能に接続され、且つアプリケーションを取り外している間、ネックにねじ入れて保持できるように構成された、リング（８）を具備し得ることを特徴とする装置。

10

【請求項 2】

ネジ部分（７）が、インサート（４０）と外部キャップ（４１）とを備えることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

リング（８）と外部キャップ（４１）が、プラスチック材料によって一体型に作られ、リングと外部キャップが、少なくとも一つの破壊可能なブリッジ材料（１３）によって、互いに接続されることを特徴とする請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

リング（８）が、少なくとも一つの第一突出部分（１５）を持ち、第一突出部分は、リングをネックに作られた少なくとも一つの第二突出部分（１８）に、スナップ固定できることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか一行に記載の装置。

20

【請求項 5】

第二突出部分（１８）が、環状ビーズを備え、第一突出部分（１５）が、リング（８）の放射状内表面（１６）から突起した歯、または環状ビーズを備えることを特徴とする請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

リング（８）が、プラスチック材料を成形することによって、少なくとも部分的にネジ部分（７）と共に作られることを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 7】

リング（８）が、破壊可能なブリッジ材料（１３）によって、ネジ部分（７）に接続されることを特徴とする請求項 6 に記載の装置。

30

【請求項 8】

リングが、ネジ部分に取り付けられることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の装置。

【請求項 9】

リングが、ネジ部分（７）と互いに嵌まり合って、共働するために構成された突出部分（３３）を設けることを特徴とする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

ネックが、少なくとも一つの第一回転防止突出部分（２１）を備え、リングが少なくとも一つの第二回転防止突出部分（２０）を備え、第二回転防止突出部分が、第一突出部分と共働するように構成されて、ネジ部分（７）をリング（８）から分離するため、閉鎖キャップをねじって外す間は、リングがネックに対して回らないようになっていることを特徴とする請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の装置。

40

【請求項 11】

第一回転防止突出部分（２１）は、容器に閉鎖キャップを最初にネジ入れて固定する際に、第二回転防止突出部分（２０）が第一回転防止突出部分を越えることができるように、構成されることを特徴とする請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

第一突出部分と第二突出部分の少なくとも一つが、それらが互いに越えるのを容易にするための傾斜路（２３；２４）を備えることを特徴とする請求項 11 に記載の装置。

50

【請求項 13】

ネックが基部を備え、基部に円筒形の表面を備えることを特徴とする請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 14】

ネックが基部に切頭円錐形の表面(32)を備え、表面が容器の本体に向かって広がることを特徴とする請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 15】

容器が、ネックの基部に肩部を具備して作られることを特徴とする請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 16】

容器が、リングと接触して、その動きを止める表面を具備して作られることを特徴とする請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 17】

リングが、複数のスプライン(50)を有した内表面を備えることを特徴とする請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 18】

容器が、ガラスから作られることを特徴とする請求項 1 ~ 17 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 19】

容器が、プラスチック材料から作られることを特徴とする請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 20】

容器の容量が、約10mlであるか、それよりも少ないことを特徴とする請求項 1 ~ 19 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 21】

容器の容量が、8mlであるか、それよりも少ないことを特徴とする請求項 20 に記載の装置。

【請求項 22】

容器の容量が、約5ml~約7mlの反にであるであることを特徴とする請求項 21 に記載の装置。

【請求項 23】

アプリケーションを容器から引き出して、その軸線方向に対し垂直方向に見た時、ステム(4)が見えることを特徴とする請求項 1 ~ 22 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 24】

ステムと塗布要素を足した見える長さ(1+1')が、約25mmであるか、それよりも大きいことを特徴とする請求項 23 に記載の装置。

【請求項 25】

塗布要素がブラシであること、ブラシの複数の剛毛の自由部分の見える長さが、約12mmであるか、それよりも大きいことを特徴とする装置。

【請求項 26】

容器が、爪に塗る物質を収容することを特徴とする請求項 1 ~ 25 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 27】

ステムの長さが、ネックの高さの30%以内であることを特徴とする請求項 1 ~ 26 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 28】

塗布要素の長さが、容器本体の高さの30%以内であることを特徴とする請求項 1 ~ 27 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 29】

パッケージング及びアプリケーション装置を製造する方法において、その方法が、

10

20

30

40

50

ネジ付ネックを有した容器（２）に、アプリケータ（３）をねじ入れることを含んでおり、
アプリケータが、
ステムと、
ステムの第一端部に配置された塗布要素（５）と、
ステム（４）を第一端部とは逆側の第二端部で留める閉鎖キャップ（６）と、を備え、前記閉鎖キャップがネックにねじ入れるよう構成されたネジ部分（７）を設けており、閉鎖キャップが基部と、その基部に、ネジ部分（７）に着脱可能に接続されたリング（８）とを具備し、ナックとリングは、使用時にネジ部分を取り外した時、リングをネック上に保持するため、共働するように構成された形状を持つこと、を特徴とする方法。

10

【請求項３０】

パッケージング及びアプリケータ装置を製造する方法において、その方法が、
ネジ付ネック（１０）を具備したピンに、塗布要素を留めるネジ付インサート（４０）を、ねじ入れること、
外部キャップ（４１）をインサートに取り付けること、を含んでおり、外部キャップがリング（８）に着脱可能に接続され、インサートをねじって外す時、外部キャップとインサートは、互いにねじ入れたままで、ネックとリングは、インサートをねじって外した時、リングをネックに保持するように構成された形状を成していること、を特徴とする方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

20

【０００１】

本発明は、ケア製品を含む化粧品用のパッケージング及びアプリケータ装置、更に特別に限定しないが爪にマニキュアを塗るものに関連したものである。

【背景技術】

【０００２】

市場で見られる爪マニキュアの入れ物の容量は様々であり、通常は７ミリリットル（ml）から１４mlの範囲である。関連するアプリケータは、一端にブラシを具備したステムと、ネジ部分を有する閉鎖キャップを備えている。

【０００３】

例えば１２mlまたはそれ以上の比較的容量の大きな、容器に関して、容器本体の高さにより、比較的長いステムを使用することが可能である。それに比べて、少ない容量の容器に関して、容器本体の高さをより低く、ステムをより短くする必要があるか、または他に、ブラシの剛毛の長さをより短くする必要があるか、それは塗布時に品質と柔軟性の損失を生じさせ、他にネックの長さを増やす必要があるか、それは外観を損ねることになる。

30

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【０００４】

塗布を簡単にするため望ましいのは、剛毛が比較的長いことと、見えるステムの長さがあまり短くないことである。

【課題を解決するための手段】

40

【０００５】

一実施形態において、本発明によるパッケージング及びアプリケータ装置は、
ネジ付ネックを具備した容器と、
ステムと、
アプリケータとを備え、アプリケータが、ステムの第一端部に配置された塗布要素、第一端部とは逆の第二端部で、ステムを支持する閉鎖キャップ、を具備し、前記閉鎖キャップが、ネックにねじ入れるために構成されたネジ部分を備える。

【０００６】

本発明の第一の概念において、閉鎖キャップがネジ部分に着脱可能に接続され、且つアプリケータを取り外している間、ネックにねじ入れて保持できるように構成された、リン

50

グを具備し得る。

【0007】

本発明は、比較的長いステムと塗布要素を足した、見える長さから、ネックの基部にあるリングのため、容器の外観を損ねることなく、利点を得ることを可能にし得る。加えて、リングは比較的容易且つ高価な方法で、容器を充填した後、適所に配置され得る。

【0008】

アプリケーションがピンに配置された時、単一ピースで作られた閉鎖キャップのネジ部分とリングとを、押圧を加える方法で、作ることも可能であり、それは外観に関して好ましい。

【0009】

用語“ネジ部分”は、少なくとも一つのネジを具備した閉鎖キャップの部分に対応するものとして、広く理解されるべきであり、そのネジを好ましくは、外部キャップ内に固定されたインサートに設けられ得る。その場合、リングはインサートまたは、別のキャップに着脱可能に接続され得る。

【0010】

リングは任意に、ネジを備え得る。

【0011】

一実施形態として、リングは、少なくとも一つの第一突出部分を持っており、それはネック上に形成された少なくとも一つの第二突出部分に、リングをスナップ固定できる。この第二突出部分は、例えば環状ビーズを備え、第一突出部分は、環状ビーズまたは、リングの内表面から突出した歯を備え得る。

【0012】

またリングは、摩擦によってネックにリングを保持するように構成される、少なくとも一つの突出部分も設け得る。

【0013】

一実施例において、リングはその内表面に複数のスプラインを持ち得る。

【0014】

リングとネジ部分は、一体型に作られるか、そうではなくてもよい。

【0015】

ネジ部分が、インサートと外部キャップを備えている時、リングは有利には、ネジ部分と共に、特に外部キャップと共に、プラスチック成形することによって、少なくとも部分的に作られ得る。リングは、破壊可能な複数のブリッジ材料によって、ネジ部分に接続することができる。

【0016】

リングは、ネジ部分に配置され、それに取り付けられ得、例えばネジ部分とリングは異なる成形体で作られる。一例として、リングは突出部分を設けて、それはネジ部分と互いに嵌り合うように、共働できる。ゆえにリングは、破壊可能な複数のブリッジ材料によって、ネジ部分に接続され得る。

【0017】

リングとネジ部分が、一体型に作られていない時、それらは摩擦、スナップ固定、溶接或いは貼り付けによって、互いに接続されてもよい。

【0018】

リングとネジ部分は、別の固定手段によって、互いに接続されてもよい。

【0019】

突出した少なくとも一つの第一回転防止部分を持ち得、リングは第一回転防止突出部分と共働するように構成された、少なくとも一つの突出した第二回転防止部分とを持ち得、リングをネックに関して回転させないようにしており、閉鎖キャップは、ネジ部分をリングから分離するため、捻って外される。

【0020】

ピンに形成される第一突出部分が、容器に閉鎖キャップを最初に締める際に、第二突出

10

20

30

40

50

部分が、第一部分を越えることができるように構成される。第一突出部分と第二部分の少なくとも一つは、傾斜部分を具備してもよく、第一部分と第二部分を互いに越えて容易に動けるようにする。

【0021】

特にリングがその内表面に複数のスプラインを持っている時、リングは、ネックにリングをクランプ留めすることによって、ネックで回転しないようにし得る。

【0022】

ネックはその基部に、円筒形の表面または、容器本体に向いて開いた表面を持ち得、それによりクランプ留めする力の度合いで、リングを当接できる。

【0023】

リングは、装飾してもよい。

【0024】

容器は、様々な形状で作られてもよく、一実施形態として、ネックの基部に肩部を有し得る。

【0025】

容器はガラスまたはプラスチックから作られ得る、一実施形態において、透明材料から作られてもよい。

【0026】

容器の中身は、10mlであるか、それよりも少なく、例えば8mlであるか、それよりも少なく、例えば約7ml～約5mlの範囲にある。

【0027】

ステムと塗布要素の見える長さは、例えば25ミリメートルであるか、それよりも大きくてもよい。塗布要素がブラシである時、複数の剛毛の自由部分の見える長さは、例えば12mmであるか、それよりも大きくてもよい。

【0028】

一例として、容器は爪に塗る物質、例えば爪のマニキュアを入れてもよい。容器は顔、例えば唇に塗る物質を入れることもできる。その場合、容器は特に、ワイパー部材を具備してもよい。

【0029】

例えば、皮膚または唇に塗るものであれば、塗布要素をフロック加工してもよい。

【0030】

ステムの長さは、ネックの高さに実質的に等しく、ステムの長さが例えばネックと高さの30%以内である。

【0031】

塗布要素の長さは、ネックを接続する容器本体の高さに実質的に等しく、ゆえに塗布要素の長さは、本体の高さの30%以内である。

【0032】

本発明は、パッケージング及びアプリケータ装置を製造する方法も提供しており、その方法は：

ネジ付ネックを有した容器に、アプリケータをねじ入れることを含み、
アプリケータは、

ステムと、

ステムの第一端部に配置された塗布要素と、

ステムを第一端部とは逆側の第二端部で留める閉鎖キャップと、を備え、前記閉鎖キャップがネックにねじ入れるよう構成されたネジ部分を設けており、閉鎖キャップが基部と、その基部に、ネジ部分に着脱可能に接続されたリングとを具備し、ネックとリングは、使用時にネジ部分を取り外した時、リングをネック上に保持するため、共働するように構成された形状を持つ。

【0033】

ネックとリングは、例えばスナップ固定または摩擦によって共働し得る。

10

20

30

40

50

【 0 0 3 4 】

また本発明は、パッケージング及びアプリケーション装置を製造する方法も提供しており、その方法は：

ネジ付ネックを持ったピンに、塗布要素を留めるネジ付インサートを、ねじ入れること、外部キャップをインサートに取り付けること、を含んでおり、外部キャップがリングに着脱可能に接続され、インサートをねじって外す時、外部キャップとインサートは、互いにねじ入れたままで、ネックとリングは、インサートをねじって外した時、リングをネックに保持するように構成された形状を成している。

【 発明を実施するための最良の形態 】

【 0 0 3 5 】

本発明は、本発明を限定しない以下の詳しい記載を読んで、添付図面を考察することにより、更に理解できるであろう。

【 実施例 】

【 0 0 3 6 】

図 1 ~ 図 3 に示したパッケージング及びアプリケーション装置 1 が、例えばガラスまたはプラスチック材料から作られた容器 2 と、例えばブラシのような塗布要素 5 を底端部に有し且つ、閉鎖キャップ 6 に頂端で接続される、ステムを具備したアプリケーション 3 とを備え、そのキャップがネジ部分 7 と底リング 8 を備えている。

【 0 0 3 7 】

一例として、ステム 4 は中空であり、その中にブラシの房が挿入され、剛毛の見える長さ 1 が、例えば 12mm かそれよりも長い。

【 0 0 3 8 】

ステム 4 は、インサートにより通常の方法で閉鎖キャップ 6 の内部に固定され得、インサートは任意に、漏れ防止方法で容器を閉じるのに役立つ。

【 0 0 3 9 】

ネジ部分 7 は、容器 2 のネック 10 にねじ入れるためのもので、ネック 10 はネジ 11 を供えている。

【 0 0 4 0 】

本発明に関して、アプリケーション 3 が最初に容器 2 入れられる時、にリング 8 は最初にネジ部分 7 にネジ入れられる。

【 0 0 4 1 】

図 6 に見られるように、リング 8 は、プラスチック材料を成形することによって、ネジ部分 7 と共に単一部品として作られ得、二つの部分は一つまたはそれ以上のブリッジ材料 13 によって、互いに接続されている。材料 13 の複数のブリッジが、リング 8 の放射状の外表面 19 よりも後方に配置され、キャップの外観を損なうのを避けるようにしている。

【 0 0 4 2 】

例示したリング 8 は、少なくとも一つの第一突出部分 15、すなわちその放射状のうち表面 16 から突出したビーズまたは歯も持っており、容器 12 のネック 10 が、その基部に少なくとも一つの第二突出部分 18 を具備しており、第二部分はリング 8 を、容器 2 における閉鎖キャップ 6 の最初の嵌め込みの最後で、ネックにスナップ固定できるように配置されている。

【 0 0 4 3 】

閉鎖キャップ 6 をねじって外す際に、リング 8 をネジ部分 7 から分離できるように、少なくとも一つの回転防止突出部分 20 が、ネック 10 に形成された少なくとも一つの補足的な回転防止突出部分 21 と共働するため、リング 8 の放射状内表面 16 上に設けられている。回転防止突出部分 20 及び 21 は、閉鎖キャップ 6 を最初に嵌め込む際に、回転防止突出部分 20 が突出部分 21 を越えることができるように、構成されており、回転防止突出部分 20 及び 21 は、そのために例えば個別の傾斜部 23 及び 24 を具備している。傾斜部は、回転防止突出部分 20 を補助して、閉鎖キャップのねじ締め方向に、回転防止

10

20

30

40

50

突出部分 21 を越えさせるように傾斜されており、結果的に回転防止突出部分 20 及び 21 が、逆方向に動かないようにしている。

【0044】

ユーザーが最初に閉鎖キャップ 6 をねじって外す時、ネジ部分 7 がネック 10 に永久にとどまって、リング 8 から分離するようになり、ユーザーにとって、例えば指の爪に対して良好な状態の下で、物質を塗ることができるのに十分なステム 4 の見える長さ 1' は有利である。

【0045】

勿論、本発明は上記の実施例に限定されるものではない。様々な変形例が、容器と閉鎖キャップに適用することができる。

10

【0046】

例えば、閉鎖キャップは、ネジ部分 7 とリング 8 を具備して作ることができ、ネジ部分とリングは、図 6 に示されたような実質的に軸線方向に延びる代わりに、図 7 に示したように、実質的に放射状に延びる、複数のブリッジ材料 13 によって互いに接続される。

【0047】

リング 8 及びネジ部分 7 は、閉鎖キャップ 6 が容器 2 に取り付ける前に、破壊可能なブリッジ材料とは別のもので、互いに接続することもできる。

【0048】

一例として、図 8 は別の実施例を示しており、ネジ部分 7 とリング 8 は、リング 8 と互いに嵌め合わさることによって、共働するように配置されており、例えばリング 8 は、ネジ部分 7 の底端部に形成された、肩部付のハウジング 24 において嵌め合わさるのに適した環状リブ 33 を備えている。

20

【0049】

別の実施例を、図 9 ~ 図 12 を参照して以下に記載されており、その辺敬礼では、閉鎖キャップがインサート 40 と外部キャップ 41 を備えており、そこにインサート 40 を固定できる。

【0050】

インサート 40 は、ネック 10 にインサートをねじ入れできる内部ネジ 42 と、ステム 4 の頂端部 44 をインサート 40 に固定できるハウジング 43 とを、有している。

【0051】

インサート 40 は、一杯にねじって、容器 2 を漏れ防止手段で閉じる時、ステムは、ネック 10 の端縁部に対して当接するカラー 45 を支持する。

30

【0052】

外部キャップ 41 は、その放射状の内表面に、クランプ留めによって、外部キャップ 41 をインサート 40 に固定できる、軸線方向のスプライン 48 を持っており、二つの部分を互いに動かないようにしている。

【0053】

記載した例におけるリング 8 は、外部キャップ 41 と一体型に作られており、スパイラルと直線状に配置したブリッジ材料 13 によって、ブリッジ材料 13 によって、リングは外部キャップに接続されている。

40

【0054】

リング 8 は、その内表面に、スプライン 48 と直線状に配置され、且つネック 10 の基部に長手部分 56 に対して当接するように作用する、軸線方向のスプライン 50 を持っており、リング 8 をそれにより容器 2 に関して回転するのを防止するため、充分きつくクランプ留めする。

【0055】

容器 2 が充填された後、インサート 40 及びステム 4 は、適所に配置されて、図 10 のように容器を閉じ、外部キャップ 41 とリング 8 によって構成された組立体は、インサート 40 が外部キャップ 41 の頂部壁の内側に対して当接して、スプライン 48 がインサート 40 をきつく押すまで、インサート 40 に取り付けることができる。

50

【 0 0 5 6 】

閉鎖キャップを設けた容器 2 が、図 1 1 に示されている。使用時に、外部キャップ 4 1 とインサート 4 0 から作られた、ネジ部分 7 を、ユーザーがねじって外すと、図 1 2 で見られるように、長手部分 5 6 にクランプ留めしたスプライン 5 0 によって、リング 8 が容器のネック 1 0 に残る。この図面を考察すると、リング 8 が容器 2 のネック 1 0 に残るので、リング 8 の高さ h と同じ分、ステムの見える長さを伸ばすことが可能である。

【 0 0 5 7 】

ネック 1 0 をその基部に、丸い円筒形ではなく、切頭円錐形である表面で作ることは、本発明の範囲内である。一例として、図 1 3 は図 1 ~ 図 5 の実施例の容器 2 を示しており、その容器はネック 1 0 の基部に切頭円錐形の底部分 3 2 を具備し、ネックの基部は、例えばリング 8 と容器 2 との間のクランプ留めの力を増やすことができる。 10

【 0 0 5 8 】

塗布要素 5 は、ブラシとは異なるものによって構成することができ、図示の例では、図 1 4 は例えば唇に塗るため、フロック加工された塗布要素を示している。

【 0 0 5 9 】

容器 2 は、一つかそれ以上の部品を互いに組み合わせて作ることができ、特に図 1 5 のようにワイパー部材 6 0 を具備することができる。この図面では、容器 2 が容器のネック 1 0 を確定するため取り付けられる一部分 6 2 を有し、且つワイパー部材 6 0 を支持できる本体 6 1 を備えることができ、その部材は、例えば発砲体の軸線方向に割れたブロックによって、構成され得、そのブロックを介して塗布要素を通ることができる。この例において、容器 2 は、例えば唇に塗るための物質 P で充填されてもよい。 20

【 0 0 6 0 】

閉鎖キャップ 6 は、図 1 6 ~ 図 1 8 に見られるように、様々な形状で作られており、その外部分は円形もしくは別の形にでき、特にプリズム形にもできる。

【 0 0 6 1 】

図示の例に関して、図 1 9 は実質的に外側断面が正方形である外部キャップを示している。この外部キャップは、インサートを固定できる内部が丸い円筒形の壁 6 3 により、作られ得、そのインサートは閉鎖キャップのネジとステムも支持している。

【 0 0 6 2 】

請求項を含む記載を通して、用語“ 備える (comprising a) ” は、そうでないと、説明がない限り “ 少なくとも一つ備える (comprising at least one) ” と同意であると理解するべきである。 30

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 6 3 】

【 図 1 】 本発明に関連して作られたパッケージング及びアプリケーション装置の一例の概略的な立面図。

【 図 2 】 閉鎖キャップを最初にねじって外す間の装置を示した図 1 に類似した図。

【 図 3 】 弁から完全に引き出したアプリケーション装置を示した図 1 に類似した図。

【 図 4 】 リングまたは閉鎖キャップの残りの部分を除いて分離した容器を示した図。

【 図 5 】 リングを備えて図 3 の容器の概略的な軸線方向の断面図。 40

【 図 6 】 図 1 ~ 図 3 の装置の閉鎖キャップの概略的且つ部分的な軸線方向の断面図。

【 図 7 】 閉鎖キャップの他の実施例を示す概略的且つ部分的な軸線方向の断面図。

【 図 8 】 閉鎖キャップの他の実施例を示す概略的且つ部分的な軸線方向の断面図。

【 図 9 】 本発明の別の実施例を示す概略的な拡大図。

【 図 1 0 】 インサートを容器のネックにねじ込んだ後の図 9 の装置を示した図。

【 図 1 1 】 外部キャップとリングを適所に置いた後の図 1 0 の装置を示した図。

【 図 1 2 】 アプリケータを引き出した後の図 1 1 の装置を示した図。

【 図 1 3 】 容器の他の実施例を分けて示した図。

【 図 1 4 】 フロック加工された塗布要素を具備したアプリケーション装置。

【 図 1 5 】 他の実施例、ワイパー部材を具備した容器を構成する容器の概略的且つ部分的 50

な軸線方向の断面図。

【図 16】本発明のほかの実施例を構成する閉鎖キャップの概略的且つ部分的な立面図。

【図 17】本発明のほかの実施例を構成する閉鎖キャップの概略的且つ部分的な立面図。

【図 18】本発明のほかの実施例を構成する閉鎖キャップの概略的且つ部分的な立面図。

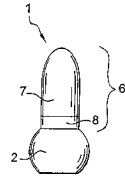
【図 19】非円形の外側断面を有する外部キャップを分けて示した図。

【符号の説明】

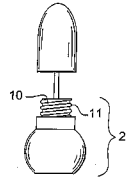
【0064】

1	アプリケーション装置	
2	容器	
3	アプリケーション	10
4	ステム	
5	塗布要素	
6	閉鎖キャップ	
7	ネジ部分	
8	底リング	
10	ネック	
13	ブリッジ材料	
15	第一突出部分	
16	内表面	
18	第二突出部分	20
20	第二回転防止突出部分	
21	第一回転防止突出部分	
23	傾斜部	
24	傾斜部	
32	切頭円錐形の表面（底部分）	
40	インサート	
41	外部キャップ	
42	内部ネジ	
43	ハウジング	
48	スプライン	30
50	スプライン	
56	長手部分	
60	ワイパー部材	
61	本体	
62	部分	
63	壁	

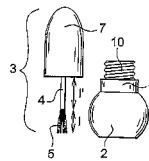
【図 1】



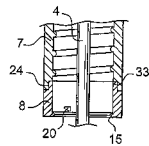
【図 2】



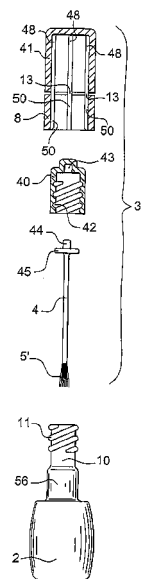
【図 3】



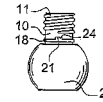
【図 8】



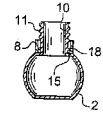
【図 9】



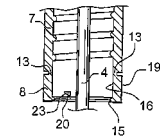
【図 4】



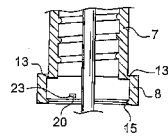
【図 5】



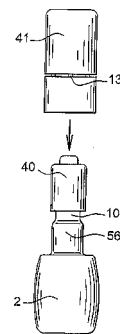
【図 6】



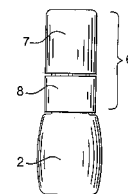
【図 7】



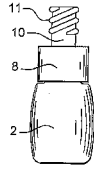
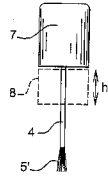
【図 10】



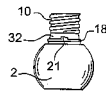
【図 11】



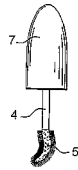
【図 12】



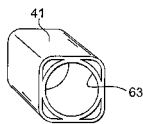
【図 13】



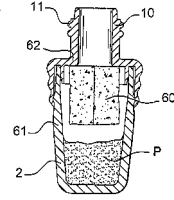
【図 14】



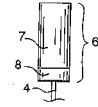
【図 19】



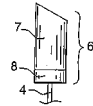
【図 15】



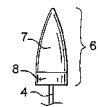
【図 16】



【図 17】



【図 18】



フロントページの続き

F ターム(参考) 3E014 PA01 PC01 PC03 PC16 PE15 PE25 PF10
3E084 AA04 AA12 AA24 AA32 AB09 BA01 CA01 CC03 DA01 DB13
DC03 FA09 FB01 GA01 GB01 LA17 LB02 LB07 LG01